

モジュール化基礎講座

日本の製造業復活の切り札“モジュール化”の全体像を学ぶ
ーモジュール化の進め方と各部署のメリットを考えるー

日本の製造業は過去の成功に固執し、変化に対応できず低迷を続けていますが、一方、米国のベンチャー企業が隆盛を極めたキーワードが「モジュール化」です。

「モジュール化」とは、製品やプロセスを部分に分け、効率的に分業することを指しますが、設計や生産プロセス、部品の共通化、組織のあり方など、いくつもの段階に複雑に及んでいます。

この講座では、製造業での「モジュール化」の必要性を理解し、特に設計部門と製造部門での具体的な進め方を解説するとともに、最新事例を紹介します。自社での「モジュール化」を進めるための契機になればと考えて企画いたしましたので、ぜひご参加ください。

対象 経営者、企画・設計部門、生産技術部門、製造部門、営業・調達・購買部門、管理部門など

日時 2024年9月4日(水) 13:30～16:30

場所 大宮ソニックシティ 6階 604会議室
交通アクセス <https://www.sonic-city.or.jp/access.html>

定員 30名(先着順)

受講料
無料

講座アジェンダ

第1章 モジュール化の必要性

ーモジュール化の目的を理解するー

- モジュール化の目的と各部署のメリット
- あるべきモジュール化の進め方 など

第2章 設計モジュール化と生産モジュール化の考え方

ー設計モジュールから生産モジュール化へー

- 製品体系からアプローチするモジュール化とは
- マス・カスタムに最適な生産方式とは
- 加工モジュールと組立モジュールの考え方 など

第3章 モジュール化事例紹介

ー特注品をモジュール化でいかに標準品へ改善したかー

- モジュール化の原点のF社の成功事例
- 顧客要求仕様から見積仕様書を自動出力事例
- 自動車の構造がモジュール化で変わる
- 製造が設計との協業でモジュール化を実現

申込

以下の URL または QR コードから
8月31日(土)までにお申込みください。
お申込み完了後、後日メールにて受講案内を送信いたします。

<https://app.jibun-apps.jp/form/ab68d257-cc6d-49ac-9529-760d5f2d8854/new?ClassNo=2024c>



問合せ

ものづくり大学 ものづくり研究情報センター

TEL : 048-564-3880

E-mail : open-edu@iot.ac.jp

講師 一般社団法人モジュラーデザイン研究会 会長 大塚 泰雄

主催 ものづくり大学

後援 埼玉県 埼玉県産業振興公社

(予定) 一般社団法人首都圏産業活性化協会